



【「アフリカのきれいな街プラットフォーム」に関するサイドイベントの様子】

ヨコハマの国際事業の  
主な動きをお届けする

# YOKOHAMA INTERNATIONAL DIGEST

平成 29 年 9 月 19 日  
【発行】横浜市国際局政策総務課  
企画担当 045-671-4710  
ki-somu@city.yokohama.jp

## みなと総合高校の生徒が、中国サマーキャンプに参加しました

7月24日～8月9日まで、市立みなと総合高校の川井千夏さんと児玉颯南さんが姉妹校である中国上海市工商外国語学校が主催する国際サマーキャンプに参加しました。



ヨーロッパ各国、中国、韓国、日本の世界8カ国の高校生と教員約100名が参加し、上海→敦煌→嘉峪関→西安とシルクロードと一緒に旅しつつ、各国文化の相互理解や、中国各地の学校等との交流を深めました。



横浜市国際局では、中高生の皆さんの「世界を知りたい」との思いを応援しています。今後も本市の皆さんが参加可能な国際交流活動の情報などを紹介していきます。

## モザンビークで開催された TICAD 閣僚会合に参加・マプト市役所と意見交換をしました

8月24日～25日にかけて、モザンビーク・マプトで開催された「TICAD 閣僚会合」に、国際局、資源循環局の職員が参加しました。



アフリカ各国の閣僚をはじめ政府関係者が集う場で、TICAD 7 の開催都市として横浜のアピールをしました。環境省が主催した「アフリカのきれいな街プラットフォーム」に関するサイドイベントでは、資源循環局が廃棄物分野における本市の取組について発表しました。



また、マプト市役所を訪問し、マプト市長と、廃棄物処理の分野での協力等について意見交換を行いました。

## 世界銀行と共催 第10回シティネット防災クラスターセミナーを開催しました

8月31日から9月3日にかけて、アジア太平洋都市間協力ネットワーク（シティネット）の防災クラスター（分科会）の議長都市である横浜市は、シティネット横浜プロジェクトオフィスと協力して第10回シティネット防災クラスターセミナーを開催しました。



今回は、世界銀行と初めて連携して実施し、世界12か国・地域から約70人の首長や実務者が横浜に集まりました。



世界の都市に共通する課題である自然災害への対応について知見を深めるため、各都市における防災の取組を共有したほか、横浜市総合防災訓練などを視察しました。